

令和4年2月吉日

関係者各位の皆さま

学童くらぶ あおぞら の閉所にあたって

静岡市静岡手をつなぐ育成会
会長 中村章次

拝啓

向春の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃は静岡市静岡手をつなぐ育成会へのご理解、ご協力をいただき誠にありがとうございます。

新型コロナウイルス感染症が世界中に広まって以来、早くも二年が過ぎました。多くの人たちの日常生活や、あたらしい生活様式が定着するなか、変異株オミクロンが全国的に広がりを見せ私たちの健康や生活への不安が広まっております。今後も感染防止のために三密を避けるなど基本的なルールを着実に実行していく事が求められているのではないのでしょうか。早く安心・安全な生活や日常が戻る事を強く願います。

さて、「学童くらぶ あおぞら」ですが、平成15年9月より静岡市静岡手をつなぐ育成会が設置運営主体となり、静岡市独自の補助金事業として運営をまいりました。

発足当時は重度身心障がいを持ち医療ケアを必要とする人達のための制度や福祉サービスが、ほとんど整備されていない状況のなか、静岡市独自の事業として「レスパイト事業」が発足されたのです。保護者の方々、本人の皆さま、支援にあたられた職員の皆さまの、献身的な努力や働きによって、年々「あおぞら」での充実した生活や活動が創り上げられました。なくてはならない存在で有ると共に、愛される「あおぞら」として大きな役割を果たしてまいりました。

発足以来18年間大きな事故やトラブルもなく、無事活動できたのも、ひとえに「学童くらぶ あおぞら」に通われた本人の皆様、保護者の皆様、関わって頂いた多くの関係者や皆さまのご支援ご協力のお蔭と心より感謝いたします。現在はたくさんの放課後等デイサービスが充実してまいりました。レスパイト事業「あおぞら」の果たしてきた社会的役割は大きなものがあつたと思っています。

皆さまへの報告と挨拶が遅くなりましたが、2021年10月31日をもちまして、閉所となりました。今後は任意団体の育成会ではなく、「あおぞら」の事を十分に理解して頂いていると共に、安定した法人格を持ったNPO法人びゅあ様に11月1日より移管引継ぎをお願い致しました。

「びび」の名称で放課後等デイサービス事業として出発をしています。

これまで「あおぞら」に関わって頂いた皆さまの、益々のご健勝と、ご活躍をお祈りすると共に、今後も変わらないご支援とご協力を頂ければ幸いです。

敬具